



ALBIREX  
NIIGATA  
LADIES



2024-25 SEASON

# SEASON REPORT





～ 本気でタイトルに挑んだ今シーズン、大きなご支援とご声援をありがとうございました！～

～ アルビレックス新潟レディースを応援いただいている株主・パートナー企業の皆様へ ～

2024-25シーズンもたくさんのご声援と熱いサポートでチームを後押ししていただき、本当にありがとうございました！

5月17日(土) サンフレッチェ広島レジーナ戦をもちまして、2024-25 SOMPO WEリーグの全日程が終了しました。試合当日は2,700人を超えるファン・サポーターの大声援を受け、勝利こそできなかったものの、選手たちは最後まで諦めずひたむきに闘うアルビレディースらしい試合を魅せてくれ、多くの喜びや感動を分かち合うことができました。

さて、橋川体制2年目となった今季は『本気でタイトルに挑む』というスローガンのもと、チームは着実に“進化”と“深化”を遂げてきました。カップ戦(クラシエカップ)では決勝コクリツの舞台に進めずも堂々のベスト4。皇后杯全日本選手権では決勝まで駒を進めましたが、120分間の激闘の末のPK戦負けと、こちらも本当に悔しい惜敗でしたが、全国のサッカーファン・サポーター・関係者に多くの夢や希望、感動を与えてくれて、胸を張って誇れる素晴らしい準優勝でした。一方、リーグ戦では進化と深化のチャレンジに順応するまでの序盤は苦戦が続きましたが、シーズン中盤からは選手たちは見事な成長を遂げて躍動、新潟らしくひたむきに幾多の感動的な闘いを演じて勝ち星を重ね、後半戦ではリーグトップクラスの戦績を残してくれています。(後半戦11試合で7勝2分2敗の勝ち点23獲得)

こういった成果をあげることができたのも、選手・スタッフたちの努力や真摯に取り組む姿勢もそうですが、ひとえにファン・サポーターの皆さま、株主・スポンサー・選手雇用受入先・メディア各社、県内各自治体やサッカー協会、地元チームや学校関係者、試合運営ボランティアや補助学生の皆さま、そして物心両面でクラブを支えていただくレディースサポートメンバーの皆さまからのご支援とお力添えの賜物と、選手・スタッフ・社員一同厚く御礼申し上げる次第です。

特に、冬場の練習機会確保のための県外キャンプや度重なる試合前々日移動などでは多大な費用が高みですが、「クラブ強化支援募金」や「キャンプパートナー協賛」にても多大なるご厚志を賜り、練習環境を整備いただきましたことは、感謝しきれないほどありがたいサポートとなりました。そして、サポーターの皆さまにはたくさんの勇気と元気を与えてもらいました。ホームのみならず遠方のアウェイ戦でも大勢で駆けつけて力強くチームを後押しし、共に闘っていただき、本当にありがとうございました！

筆末に、観戦者数や競技人口の増大にはクラブもリーグも不断の努力が必要ですし、女子サッカー文化の定着にはまだまだ時間を要しますが、未来ある子どもたちにとって憧れの存在になれるよう、また、ホームタウン活動を通して笑顔や活気あふれる新潟づくりに貢献して参りますので、2025/26シーズンも引き続きのご指導ご鞭撻と、ピッチ内外で躍動するチームに温かいご声援を賜りますよう、何卒よろしく御願申し上げます。

株式会社新潟レディースフットボールクラブ  
代表取締役社長 山本 英明

## Women Empowerment League

わたしたちみんな「WE」が主人公として活躍する社会を目指して

### WEリーグの理念・ビジョン

#### 理念

女子サッカー・スポーツを通じて、  
夢や生き方の多様性あふれ、  
一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する。

#### ビジョン

世界一の女子サッカーを。  
世界一アクティブな女性コミュニティへ。  
世界一のリーグ価値を。

### WEリーグ参入基準（一部抜粋）



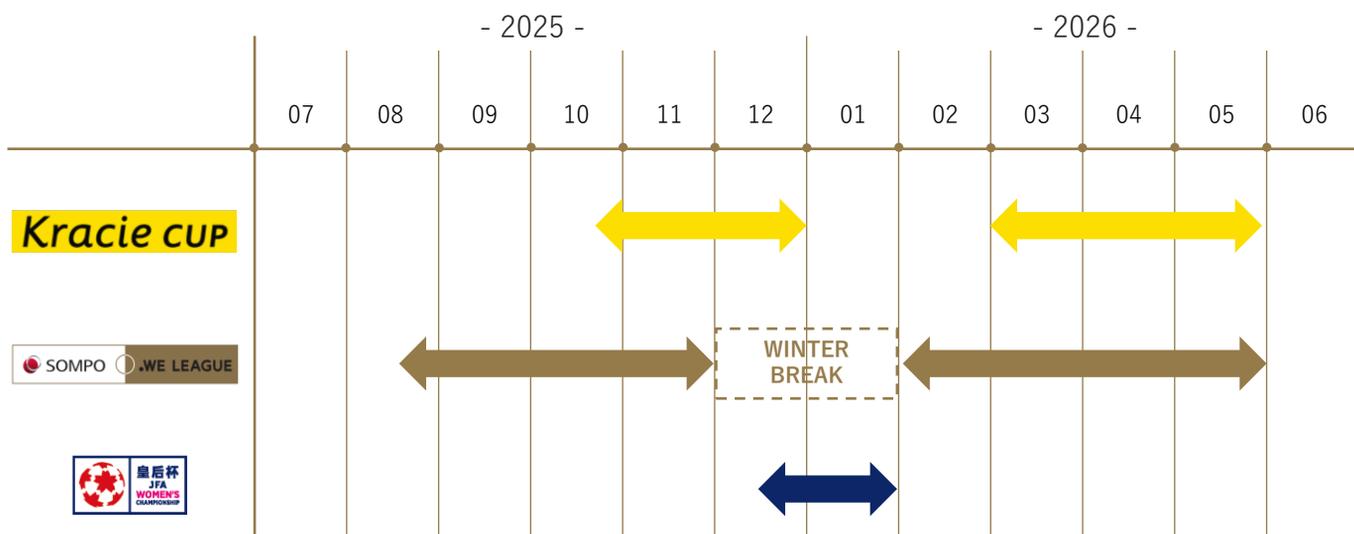
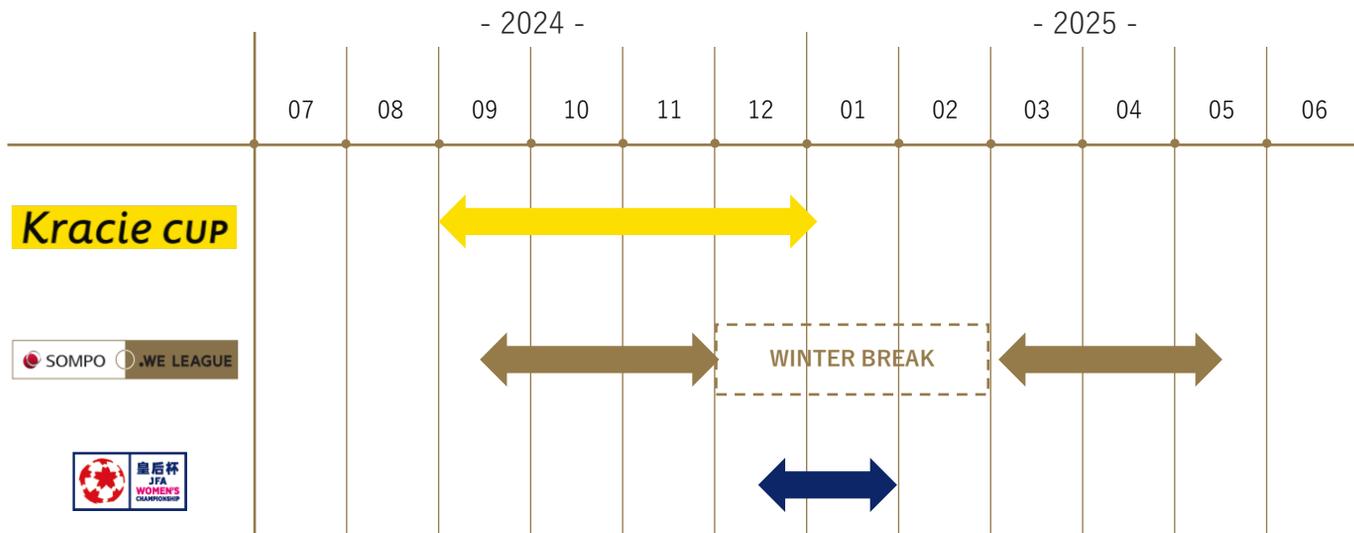
- クラブ役職員の50%以上を女性とする（入会から3年に達成）
- クラブの意志決定に関わる者のうち、少なくとも1人は女性とする
- クラブに理念担当者を置くこと
- プロ契約選手5名以上およびプロB/C契約選手10名以上と契約すること
- トップチームの監督は、JFA S級、JFA A-Proライセンスの指導者資格を有する者
- トップチーム、アカデミーチームともにコーチングスタッフの中に女性指導者1名以上を含むこと
- U18・U15・U12チーム保有すること。ただし、U18の保有は入会より原則3年以内に達成すること
- スタジアムは椅子席で5,000名以上収容可能な施設であること
- スタジアムに授乳室および託児施設を設置すること

### 日本女子サッカーリーグの構造



# About WE LEAGUE ②

## 2024-25 / 2025/26 SEASON SCHEDULE



#1 平尾 知佳 (2024-25シーズンまで在籍)  
国際親善試合等 なでしこジャパンメンバー選出



#35 横山 笑愛  
SUD Ladies Cup 2025 U-19日本女子代表選出



## WEリーグクラブ一覧 (2024-25 SEASON)



## 2024-25シーズン WEリーグ関連 主なトピック



第3代WEリーグチェア（理事長）に野々村 芳和氏が就任



2024-25 WEリーグクラシエカップ  
サンフレッチェ広島レジーナが2連覇



皇后杯JFA第46回全日本女子サッカー選手権大会  
三菱重工浦和レッズレディースが優勝



2024-25 SOMPWEリーグ  
日テレ・東京ヴェルディベレーザが優勝

グループA 順位表

順位	チーム名	勝点	勝ち	引分	負け	得失点
1	サンフレッチェ広島レジーナ	11	3	2	1	2
2	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	10	2	4	0	4
3	AC長野パルセイロ・レディース	5	1	2	3	-3
4	大宮アルディージャVENTUS	4	0	4	2	-3

グループB 順位表

順位	チーム名	勝点	勝ち	引分	負け	得失点
1	アルビレックス新潟レディース	9	3	0	1	3
2	ノジマステラ神奈川相模原	9	3	0	1	1
3	マイナビ仙台レディース	0	0	0	4	-4

グループC 順位表

順位	チーム名	勝点	勝ち	引分	負け	得失点
1	INAC神戸レオネッサ	9	2	3	1	2
2	ちふれASエルフェン埼玉	8	2	2	2	0
3	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	7	1	4	1	-1
4	セレッソ大阪ヤンマーレディース	6	1	3	2	-1

グループステージを勝ち上がった

『サンフレッチェ広島レジーナ』、  
『アルビレックス新潟レディース』、

『INAC神戸レオネッサ』、

2023-24 WEリーグ優勝チームの

『三菱重工浦和レッズレディース』が

ノックアウトステージ（準決勝）進出を決める

【ノックアウトステージ準決勝】 vs INAC神戸レオネッサ

2024/12/9

@PEACE STADIUM Connected by SoftBank（長崎県）



0 - 1



WEリーグ初開催となるPEACE STADIUM Connected by SoftBankで

行われた準決勝では、遠方開催にも関わらず駆け付けたサポーターの皆様の声援が選手たちを後押しした。

試合は持ち味を発揮し攻め込む時間もあったものの神戸の堅い守備を崩せず惜しくも0-1で敗戦。

2024-25 WEリーグクラシエカップは準決勝敗退となった。





皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権大会 (2024/11/17~2025/1/25)

【第5回戦】 vs 朝日インテック・ラブブリッジ名古屋

2024/12/15 @上野運動公園競技場



1 - 2



【準々決勝】 vs マイナビ仙台レディース

2024/12/22 @サンフレッチェビレッジ広島 第一球技場



1 - 2



【準決勝】 vs 日テレ・東京ヴェルディベレーザ 2025/1/18 @サンガスタジアム by KYOCERA



サンガスタジアム by KYOCERAで行われた準決勝は、一瞬の隙を突かれ6分に失点。その後もテンポよくボールを動かす東京NBに試合の主導権を握られたものの、統率の取れた高い守備力を発揮し試合が進むにつれてボールを保持する場面が増えていく。試合最終盤には相手ゴールに畳みかけるシーンも創り出したものの、なかなか1点が奪えない。しかし焦れずにチャンスをつながい続けると後半アディショナルタイムで高い位置でFKを獲得し、富岡千宙の劇的的同点弾で延長戦に持ち込んだものの決着がつかず、勝負の行方はPK戦へ。下吉優衣、横山笑愛ら若手のPK成功にできるかのように平尾知佳が2本のセーブを見せ、8年ぶりの皇后杯決勝進出を決めた。

【決勝】 vs 三菱重工浦和レッズレディース 2025/1/25 @エディオンピースウイング広島



勝てば皇后杯初優勝、そして悲願の初タイトル獲得となる決勝戦。共立観光様のバスツアー開催なども相まり、約3,000人のサポーターが広島に駆け付けた。試合序盤、11分に先制点を許すものの28分に滝川結女の同点ゴールで試合を振り出しに戻すと、その後は両者一步も譲らず90分では決着がつかず、延長戦へとつれ込む。延長戦では押し込まれる時間が続くものの平尾知佳を中心とした守備陣が奮闘しゴールを死守。準決勝に続き、勝負の行方はPK戦に委ねられることとなった。

PK戦では相手全員が成功させたのに対し、新潟Lは3人目をストップされ、惜しくも4-5で敗戦。5度目の正直となった今大会でも、優勝を掴み取ることはできなかった。しかし、チームの持ち味である「堅守柔攻」を体現し、選手たちは最後の最後まで挑み続けた。

2024-25 ALBIREX NIIGATA LADIES SEASON DATA

2024  
25

SOMPO WE LEAGUE

順位表

順位	チーム名	勝点	勝ち	引分	負け	得点	得失点
1	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	51	16	3	3	50	34
2	INAC神戸レオネッサ	51	16	3	3	43	29
3	三菱重工浦和レッズレディース	46	13	7	2	32	19
4	アルビレックス新潟レディース	40	12	4	6	31	10
5	サンフレッチェ広島レジーナ	37	10	7	5	26	12
6	ちふれASエルフェン埼玉	30	8	6	8	30	0
7	セレッソ大阪ヤンマーレディース	23	6	5	11	29	-4
8	AC長野パルセイロ・レディース	22	6	4	12	25	-15
9	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	20	5	5	12	15	-15
10	ノジマステラ神奈川相模原	18	4	6	12	27	-12
11	大宮アルディージャVENTUS	18	4	6	12	16	-21
12	マイナビ仙台レディース	10	2	4	16	15	-37

チーム内得点ランキング

順位	選手名 (ポジション)	得点数
1	滝川 結女 (MF)	8
2	山谷 瑠香 (DF)	4
3	川村 優理 (MF)	3
3	道上 彩花 (FW)	3
3	横山 笑愛 (DF)	3



ホームゲーム平均観客動員数

順位	チーム名	入場者数(人)
1	サンフレッチェ広島レジーナ	5,482
2	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	3,623
3	セレッソ大阪ヤンマーレディース	3,105
4	三菱重工浦和レッズレディース	2,435
5	INAC神戸レオネッサ	1,813
6	大宮アルディージャVENTUS	1,740
7	アルビレックス新潟レディース	1,524
8	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	1,515
9	マイナビ仙台レディース	1,248
10	AC長野パルセイロ・レディース	1,143
11	ちふれASエルフェン埼玉	1,111
12	ノジマステラ神奈川相模原	917
全体平均		2,138

ホームゲーム動員数ランキング上位3試合

順位	節	日付	対戦相手	入場者数(人)
1	22	2025/5/17	サンフレッチェ広島レジーナ	2,735
2	20	2025/4/27	AC長野パルセイロ・レディース	1,843
3	10	2024/11/24	三菱重工浦和レッズレディース	1,783



- 生年月日
- 身長/体重
- 前所属チーム
- 出身地

はクラブの育成組織出身



**1** GK 平尾 知佳 (ひらお ちか) ● 2018 現在  
 ● 1996.12.31 ● 173cm/65kg  
 ● 浦和レッズレディース  
 ● 千葉県



**2** DF 浦川 瑠子 (うらかわ りこ) ● 2018 現在  
 ● 1998.01.14 ● 180cm/66kg  
 ● 明治国際医療大学女子サッカー部  
 ● 大阪府



**3** DF ブラフ シャーン (Brough Sian) ● 2018 現在  
 ● 2000.06.13 ● 167cm/63kg  
 ● 早稲田大学ア式蹴球部女子  
 ● 東京都



**5** MF 川村 優理 (かわむら ゆうり) ● 2010-2017 新潟市出身  
 ● 1999.05.17 ● 168cm/58kg  
 ● ノースカロライナカレッジ  
 ● 新潟県



**6** DF 有吉 佐織 (ありよし さおり) ● 2012-2019  
 ● 1987.11.01 ● 160cm/52kg  
 ● 大宮アルディージャVENTUS  
 ● 佐賀県



**7** DF 園田 瑞貴 (そのだ みずき) ● 2018 現在  
 ● 1996.11.21 ● 164cm/54kg  
 ● 武蔵丘短期大学シエンシア  
 ● 京都府



**10** MF 上野野辺 めぐみ (かみおの めぐみ) ● 2009-2016  
 ● 1986.03.15 ● 157cm/52kg  
 ● 武蔵丘短期大学シエンシア  
 ● 神奈川県



**11** FW 道上 彩花 (みちがみ あやか) ● 2018 現在  
 ● 1994.07.27 ● 169cm/66kg  
 ● 伊賀FC/クイーニ三重  
 ● 徳島県



サポーター



**13** MF 杉田 亜未 (すぎた あおみ) ● 2014-2017  
 ● 1992.03.14 ● 157cm/50kg  
 ● ジュニアユース神奈川相模原  
 ● 神奈川県



**14** MF 下吉 優衣 (しもよし ゆい) ● 2018 現在  
 ● 2005.11.22 ● 162cm/56kg  
 ● 藤枝順心高等学校サッカー部  
 ● 東京都



**15** FW 新堀 華波 (しんぼり かなみ) ● 2018 現在  
 ● 2000.3.10 ● 165cm/51kg  
 ● スパージュ世田谷FC  
 ● 徳島県



**16** DF 富岡 千宙 (とみおか ちひろ) ● 2018 現在  
 ● 2001.08.15 ● 161cm/58kg  
 ● 日本体育大学/日体大SMG横浜  
 ● 佐賀県



**17** MF 滝川 結女 (たきがわ ゆめ) ● 2018 現在  
 ● 1999.08.31 ● 153cm/50kg  
 ● AC長野パルセイロレディース  
 ● 三重県



**18** MF 石田 千尋 (いしだ ちひろ) ● 2018 現在  
 ● 2001.12.20 ● 164cm/55kg  
 ● ジュニアユース神奈川相模原  
 ● 東京都



**19** MF 川澄 奈徳美 (かわすみ なほみ) ● 2008-2018  
 ● 1985.09.23 ● 157cm/51kg  
 ● ゴッサムFC  
 ● 神奈川県



**20** DF 山谷 瑠香 (やまやの るか) ● 2018 現在  
 ● 2005.11.22 ● 164cm/55kg  
 ● 新潟医療福祉大学女子サッカー部  
 ● 北海道



**21** GK 高橋 智子 (たかはし ともこ) ● 2018 現在  
 ● 1997.04.07 ● 166cm/63kg  
 ● 新潟医療福祉大学女子サッカー部  
 ● 新潟県



**23** FW 山本 結菜 (やまもと ゆい) ● 2018 現在  
 ● 2003.02.01 ● 156cm/54kg  
 ● 常盤大学園高校  
 ● 兵庫県



**24** MF 宮本 妃菜里 (みやもと ひなり) ● 2018 現在  
 ● 2002.08.24 ● 158cm/48kg  
 ● 東洋大学体育会サッカー部女子部  
 ● 大阪府



**26** FW 武田 あずみ (たけだ あずみ) ● 2018 現在  
 ● 2000.07.14 ● 153cm/52kg  
 ● JFAアカデミー福島  
 ● 神奈川県



**27** FW 藤原 凜音 (ふじはら りおん) ● 2018 現在  
 ● 2006.07.16 ● 162cm/55kg  
 ● 藤枝順心高校サッカー部  
 ● 愛知県



**30** FW 那須野 陽向 (なすの ひなた) ● 2018 現在  
 ● 2005.11.23 ● 166cm/58kg  
 ● 修徳高等学校女子サッカー部  
 ● 東京都



**31** MF 白井 ひめ乃 (しらい ひめの) ● 2018 現在  
 ● 2000.05.25 ● 163cm/56kg  
 ● 新潟医療福祉大学女子サッカー部  
 ● 新潟県



**32** MF 白沢 百合恵 (しらさわ ゆりえ) ● 2018 現在  
 ● 2004.04.09 ● 164cm/57kg  
 ● アルビレックス新潟レディースU-18  
 ● 新潟県



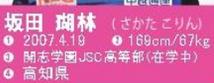
**33** FW 田中 聖愛 (たなか せいあい) ● 2018 現在  
 ● 2005.12.07 ● 162cm/52kg  
 ● アルビレックス新潟レディースU-18  
 ● 埼玉県



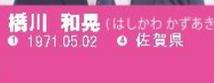
**34** DF 長崎 咲弥 (ながさき さや) ● 2018 現在  
 ● 2005.04.14 ● 153cm/51kg  
 ● アルビレックス新潟レディースU-18  
 ● 新潟県



**35** DF 横山 笑愛 (よこやま あい) ● 2018 現在  
 ● 2006.10.10 ● 180cm/84kg  
 ● アルビレックス新潟レディースU-18  
 ● 山形県



**36** DF ナム スンウン (ナム スンウン) ● 2018 現在  
 ● 2006.11.10 ● 178cm/65kg  
 ● 大山情報学校  
 ● 大韓民国



**37** GK 坂田 瑚林 (さかた こりん) ● 2018 現在  
 ● 2007.4.19 ● 189cm/67kg  
 ● 蘭志学園JSC高等部(在学中)  
 ● 高知県



監督 橋川 和晃 (はしかわ かずあき) ● 1971.05.02 ● 佐賀県



enjoy  
football!

※JFA・WEリーグ特別指定選手

# 2024-25 ALBIREX NIIGATA LADIES SEASON DATA

2024-25 SOMPO WEリーグ日程							
節	試合日		対戦チーム	会場	試合結果	入場者数	中継
1	9月15日	(日)	AC長野パルセイロ・レディース	長野Uスタジアム	○ 2-1	1,364人	DAZN
2	9月21日	(土)	セレッソ大阪ヤンマーレディース	十日町市当間多目的グラウンド	△ 0-0	714人	DAZN
3	9月29日	(日)	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	味の素フィールド西が丘	● 1-3	1,319人	DAZN
4	10月6日	(日)	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	デンカビッグスワンスタジアム	● 0-1	1,358人	DAZN
5	10月14日	(月・祝)	サンフレッチェ広島レジーナ	エディオンピースウイング広島	● 0-1	3,488人	DAZN
6	10月19日	(土)	ちふれASエルフェン埼玉	デンカビッグスワンスタジアム	○ 2-1	1,421人	DAZN
7	11月2日	(土)	INAC神戸レオネッサ	ノエビアスタジアム神戸	● 0-3	3,017人	DAZN
8	11月9日	(土)	大宮アルディージャVENTUS	NACK5スタジアム大宮	○ 1-0	934人	DAZN
9	11月17日	(日)	マイナビ仙台レディース	デンカビッグスワンスタジアム	○ 3-1	1,411人	DAZN
10	11月24日	(日)	三菱重工浦和レッズレディース	デンカビッグスワンスタジアム	△ 0-0	1,783人	DAZN
11	11月30日	(土)	ノジマステラ神奈川相模原	相模原ギオンスタジアム	○ 2-0	666人	DAZN
12	3月2日	(日)	セレッソ大阪ヤンマーレディース	ヨドコウ桜スタジアム	○ 2-1	1,736人	DAZN
13	3月9日	(日)	INAC神戸レオネッサ	デンカビッグスワンスタジアム	● 0-1	1,361人	DAZN
14	3月16日	(日)	ちふれASエルフェン埼玉	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	○ 4-0	762人	DAZN
15	3月22日	(土)	大宮アルディージャVENTUS	デンカビッグスワンスタジアム	△ 1-1	1,668人	DAZN
16	3月30日	(日)	ノジマステラ神奈川相模原	デンカビッグスワンスタジアム	○ 1-0	1,142人	DAZN
17	4月13日	(日)	マイナビ仙台レディース	セイホクパーク石巻 (石巻総合運動公園)	○ 6-3	532人	DAZN
18	4月20日	(日)	日テレ・東京ヴェルディベレーザ	デンカビッグスワンスタジアム	● 0-2	1,328人	DAZN
19	4月27日	(日)	AC長野パルセイロ・レディース	デンカビッグスワンスタジアム	○ 2-1	1,843人	DAZN
20	5月4日	(日)	三菱重工浦和レッズレディース	浦和駒場スタジアム	○ 1-0	4,787人	DAZN
21	5月11日	(日)	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	フクダ電子アリーナ	○ 1-0	1,613人	DAZN
22	5月17日	(土)	サンフレッチェ広島レジーナ	デンカビッグスワンスタジアム	△ 2-2	2,735人	DAZN
<b>勝ち点40 : 12勝4分6敗 / 4位</b>						HOME 総観客数 16,764人	HOME 平均観客数 1,524人

ポスター（前半戦）



# HOME GAME SCHEDULE

-前半戦-

2024-25 WE LEAGUE **Kracie cup**

**CUP 第2節** デンカビッグスワンスタジアム

vs マイナビ仙台レディース

**9/7** ± 18:00 KICK OFF



**CUP 第6節** 会場未定

vs ノジマステラ神奈川相模原

**11/6** 水 18:00 KICK OFF



SOMPO WE LEAGUE

**第2節** 会場未定

vs セレッソ大阪ヤンマーレディース

**9/21** ± KICK OFF ※時間未定



**第9節** デンカビッグスワンスタジアム

vs マイナビ仙台レディース

**11/17** 日 13:00 KICK OFF



**第4節** デンカビッグスワンスタジアム

vs ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

**10/6** 日 13:00 KICK OFF



**第6節** デンカビッグスワンスタジアム

vs ちふれ AS エルフェン埼玉

**10/19** ± 13:00 KICK OFF



**第10節** デンカビッグスワンスタジアム

vs 三菱重工浦和レッズレディース

**11/24** 日 13:00 KICK OFF



ポスター（後半戦）



ALBIREX  
NIIGATA  
LADIES

**enjoy  
football!**

2024-25 ALBIREX NIIGATA LADIES

本気でタイトルに挑む



**HOME GAME SCHEDULE** -後半戦-

第 13 節	第 15 節	第 16 節
<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs INAC 神戸レオネッサ</p> <p><b>3/9</b> 日 13:00 KICK OFF</p>	<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs 大宮アルディージャ VENTUS</p> <p><b>3/22</b> ± 13:00 KICK OFF</p>	<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs ノジマステラ神奈川相模原</p> <p><b>3/30</b> 日 13:00 KICK OFF</p>
<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs 日テレ・東京ヴェルディベレーザ</p> <p><b>4/20</b> 日 13:00 KICK OFF</p>	<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs AC 長野パルセイロ・レディース</p> <p><b>4/27</b> 日 13:00 KICK OFF</p>	<p>デンカビッグスワンスタジアム</p> <p>vs サンフレッチェ広島レジーナ</p> <p><b>5/17</b> ± 14:00 KICK OFF</p>



新聞記事

【日刊スポーツ】  
特集面 (1/19)



【スポーツニッポン】  
新潟面 (1/19)



【新潟日報】  
社会面 (1/26)



【日刊スポーツ】  
新潟面 (1/26)

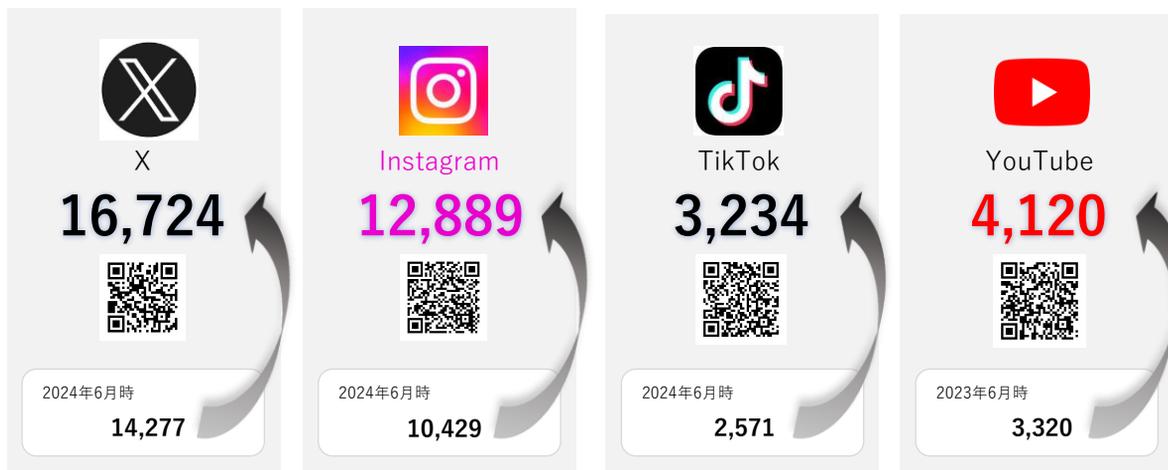




データでみるアルビレディース

※ 2025年6月集計データ

SNS  
登録数



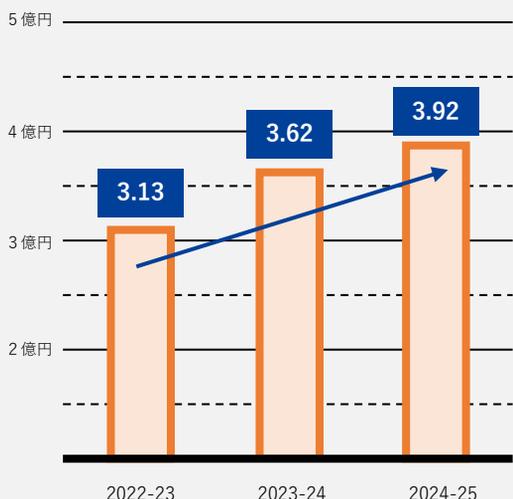
運営  
マーケ  
営業  
MD



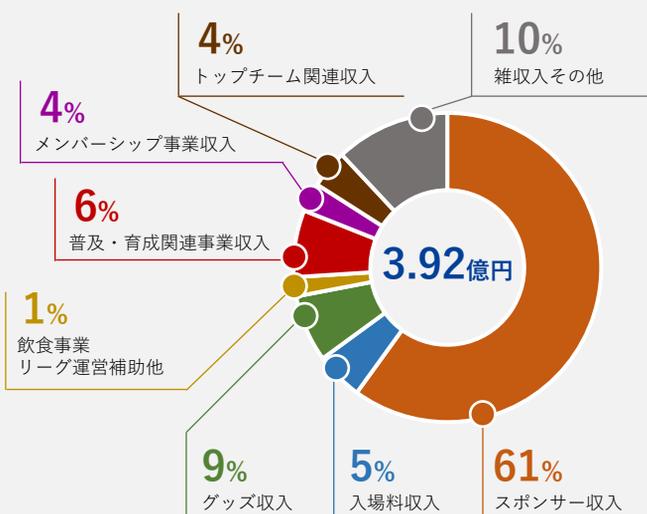
2024-25シーズンは、過去最高となる**3.92億円**の売上を記録し、WEリーグに参入した2021-22シーズンから着実にクラブ経営規模も大きくなっており、将来的にクラブとしては以下の売上比率を目指しております。

**【スポンサー収入：入場料収入（興行収入）：その他収入】 = 【3：3：3】**

直近3シーズン 売上



2024-25シーズン 売上構成比



売上

## クラブ理念

### 3 CONCEPTS

未来ある子どもたちに夢を与えられる人づくりに貢献する

地域の人々とともに活気あふれるまちづくりに貢献する

老若男女、障がいの有無、地域性にかかわらず、女子サッカーの普及拡大と発展、競技力向上に努める

## クラブスローガン

**enjoy**  
**football!**

クラブスローガンの「enjoy football!」には、

「すべての方々にクラブづくりに参加いただき、喜びと感動を共有したい」という思いが込められ、3つの言葉を大切にクラブ運営に励んでまいりたいと考えています。

## ホームタウン活動の意義

アルビレックス新潟レディース「WEステートメント」



**私たちアルビレックス新潟レディースは、  
理念実現のために、ピッチの内外を問わず活躍できる人財となり、  
魅力あふれる新潟づくりに貢献します。**

ヒト、まち、モノ、文化・伝統・芸能、食、観光、気候など

“新潟という地域社会そのもの”をより一層活性させて、輝ける存在になることを宣誓

※WEステートメントとは、WEリーグに所属する各クラブが理念推進に向けての取り組みを示す宣誓です

2024-25シーズン ホームタウン活動実績

※ 2025年6月集計データ

ホームタウン活動

合計 **100** 回 実施

(2023-24シーズン 121回 / 前年度比83%)

触れ合った人数

合計 **12,123** 人

(2023-24シーズン 9,639人 / 前年度比 126%)



全活動において、2024-25シーズン所属の現役選手が参加しております

《活動概要》

普及
パートナー
イベント
WE ACTION DAY
行政
メディア

：サッカー教室やサッカー体験など

：スポンサーと連携した活動

：他団体のイベントへの参画

：WEリーグ理念の実現のために行動する日

：行政との連携で実施した活動

：メディア主催のイベントにて交流したイベント

※ 「WE ACTION DAY」は2回実施しました





2024年12月・2025年1月

アルビレディース・女子サッカーを応援する人を増やそうプロジェクト



WE ACTION DAY

2024-25シーズンのWE ACTION DAYは、選手から“選手たちで意見を出し合い、自分たちの取り巻く環境を把握し、女子サッカーを観たい・応援したいと思ってもらえる人の幅を増やしていくためには選手としてどのようなことができるのかについて考えたい”と意見が出たことをきっかけに、選手全員が参画し「アルビレディース・女子サッカーを応援する人を増やそうプロジェクト」として立ち上がりました。



アルビレックス新潟レディース・女子サッカーを応援してくれる人を増やすには？  
試合会場でのどのような取り組みが実施できるか？

アルビレディースの選手たちがそれぞれ班に分かれ、テーマを設定し全員で女子サッカーを応援する人を増やすためにどのようなことが必要か考えます。そのためのアンケートにご協力をお願いします。

回答締切：12/17

Group A

theme  
20代の観戦を増やすには？



Group B

theme  
何度も応援に来る人を増やすには？



Group C

theme  
10代女子の観戦を増やすには？



Group D

theme  
友人同士で試合観戦を増やすには？



Group E

theme  
サッカーをやったことがない人や「リーグの試合を観たことがない人が来場するには？



プロジェクトの実施にあたり、まず「アルビレックス新潟レディース・女子サッカーを応援する人の幅(多様性)を広げるためには」というテーマでワークショップを実施しました。選手たちが各班に分かれて設定したテーマの実現に向け、今の女子サッカー・アルビレックス新潟レディースを取り巻く環境を調査すべく、事前にクラブ公式HPや一般の方々に向けて選手自らが考えたアンケートを行いました。



約300人の方にご協力いただき得られたアンケートの回答内容をもとに、試合会場に来ていただくためにクラブとしてどのような施策を実現するべきか各班でディスカッションを行いました。



2025年3月

## アルビレディース・女子サッカーを応援する人を増やそうプロジェクト

各班から出たアイデアをもとに、3月22日(土)大宮アルディージャVENTUS戦で5,000名の観客動員を目標に掲げ、アクションを起こしました。



試合に向け、SNSでの告知強化や選手主導のチラシ配布を実施しました。SNSでは選手たちが個々のアカウントで積極的にPRし、選手主導のチラシ配布では新潟駅やパートナーのウオロク様ご協力のもと、店舗にて告知活動を実施。選手たちが積極的に道行く人々に声をかけ、多くの人々と触れ合いの時間を楽しみました。中には「いつも見ているよ」「頑張ってるね」といった温かいお声がけもいただき、選手たちが笑顔で応えるシーンもみられ、試合当日への機運を高めていました。



試合当日、チケットブースでは学生に向けたグループ用チケットで、30人まで一律3,000円で観戦できる『10代でよかったキャンペーン』を展開。入場口では選手たち自身が一から考案・作成した、サッカー観戦がもっと楽しくなる「はじめてガイド」が配布され、受け取ったサポーターの皆様が興味深そうに読み込んでいる姿が印象的でした。

様々な企画が実施された中で特に人気を集めていたのが、enjoyパーク内で行われた「VS選手」企画。事前に選手たちが試合ごとに異なるゲームにチャレンジし、選手の記録を超えることができれば景品がもらえるというもの。この日は「マスコット詰め放題チャレンジ」として園田瑞貴選手の記録にチャレンジ。ブースには選手も応援に駆け付け、盛り上がりを見せていました。「VS選手」企画はWE ACTION DAY以降のホームゲームでも継続して開催され、小さなお子様だけでなく大人の方にも多くご参加いただきました。

また、試合をより熱く応援できるように、「最初にゴールを決めるのは誰だ!？」企画も実施。SNSに予想選手名と撮影した特設パネルを投稿し、見事の中すると選手から「Thanks動画」が届くというもの。様々な選手の名前が投稿された中、この日は見事川村優理選手が得点を決めました。

“多様性”をテーマとし、長期的なプロジェクトとなった今回のWE ACTION DAYでは、家族連れやご高齢の方、サッカー少年・少女など、多様で幅広い人々がデンカビッグスワンスタジアムを訪れ、笑顔あふれる一日となりました。

選手は「目標人数には届かなかったが、自分たちの現在地を知ることができた」「もっと多くの人に女子サッカーを応援してもらえるよう努力していきたい」と振り返り、今後に繋がる企画となりました。

**新発田市 表敬訪問**

2024年7月4日



平尾知佳選手、山本社長が新発田市の二階堂馨市長を表敬訪問しました。市長からは、パリオリンピック日本代表選出を受け、応援と飛躍を祈願して御守りを頂戴しました。平尾選手は世界一のメダルを獲得し、夢や希望を与えられるよう頑張りたいと意気込みを話しました。

**新潟県サッカー協会 訪問**

2024年7月24日



橋川和晃監督、有吉佐織選手、川澄奈穂美選手、山本社長、小川IGMが新潟県サッカー協会の柄沢正三会長、渡邊滋副会長を訪問しました。未来ある少年少女たちのためにも、サッカー界を盛り上げてほしいと期待や応援のお言葉をいただきました。

**新潟市 表敬訪問**

2024年8月20日



橋川和晃監督、有吉佐織選手、川澄奈穂美選手、山本社長が新潟市の中原八一市長を表敬訪問しました。有吉・川澄両選手と橋川監督からは今季こそ新潟にタイトルをもたらすべく本気で挑んでいくと力強くお伝えし、市長からも激励の言葉をいただきました。

**新潟県 表敬訪問**

2024年9月5日



新シーズン開幕のご挨拶の為、橋川和晃監督、有吉佐織選手、川澄奈穂美選手、山本英明社長が新潟県鈴木康之副知事を表敬訪問しました。WEリーグカップ開幕戦となるN相模原戦をご覧くださった鈴木副知事からタイトル獲得への期待・激励のお言葉をいただき、ホーム開幕戦への士気がますます高まった表敬訪問となりました。

## NiFA GOALS”スマイル&チャレンジ”キャラバン

2024年7月17日 他



アルビレックス新潟レディースでは、一般社団法人新潟県サッカー協会（NiFA）の事業に賛同・協力しており、新潟県内の小学校・中学校へ訪問し、ボール遊びなどによるからだづくりやキャリア教育授業を行う、「NiFA GOALS”スマイル&チャレンジ”キャラバン」を行っております。2019年から実施しており、2024年度は11校訪問し、6年間でトータル50校ほどへ訪問させていただきました。

## 新潟県交流促進ゆめづくり事業

2024年10月20日 他



『新潟県交流促進ゆめづくり事業』は、県民の皆様とアルビレックス新潟レディースの交流を通して女子サッカーの認知度向上や観客数の増加を目指し、新潟県の委託事業として実施するものです。県内各地の市町村において、小学校やクラブチームを訪問してのサッカー教室やアルビレッジでの親子サッカー教室を通じ、またプロ選手・コーチから直接指導を受けることにより、スポーツに夢を持ってもらうきっかけづくりになりました。

## ホームゲーム開催時の普及活動

2025年4月20日 他



アルビレックス新潟レディースのホームゲーム開催時の前座イベントとして、選手も参加した「ビッグスワンであそぼ♪」や新潟県サッカー協会主催の「NiFAゲームフェスタ」を開催し、サッカーの経験有無を問わず、たくさんのお子様やご家族様ご参加くださり、天然芝でのびのびと身体を動かしたり、ビッグスワンのピッチでのミニゲームをお楽しみいただきました。

## 明治安田J1リーグ 第26節京都サンガF.C.戦 お披露目・チラシ配布

2024年8月12日

参加人数：4500人

イベント



Jリーグアルビレックス新潟のホームゲーム会場で、クラブ紹介・試合告知チラシの配布を実施しました。また、場外ステージ「ミヨッテ」への出演や、キッズパーク「アソボッテ」に参加し、多くのサポーターと交流しました。試合前にピッチ内で全選手が並んでお披露目の機会をいただくなど、新シーズン公式戦初戦前にアルビレディースのPR活動を行いました。

## 新潟市主催 スタジアムツアー・お仕事体験・試合観戦ご招待

2024年9月7日 他

参加人数：225人

行政



2024-25 SOMPO WEリーグのホームゲームにおいて、新潟市と連携を行い、新潟市在住・在学の小中学生の親子の皆さまを対象に、「お仕事体験・スタジアムツアー」のイベント実施ならびに無料観戦招待を行いました。普段見学することが出来ないスタジアムの裏側や、試合運営が行われている様子や、試合観戦いただくことでスポーツの素晴らしさやスポーツ興行を観戦する楽しさを体感していただくことができました。試合前には選手とふれあいを行うなど、プロスポーツ選手の存在を身近に感じてもらうこともできました。

## JR新潟駅 キッズおしごと体験

2025年6月7日、8日

参加人数：計 960人

イベント



JR東日本新潟支社主催のイベントにておしごと体験イベントを実施。サッカー選手なりきり体験としてスワンちゃんビンゴやヒロインインタビューを体験いただきました。また、審判無線や交代ボード等の展示も行い、審判がどのような道具を身につけているのか、実際の備品を見て操作いただきました。参加いただいたお子様からも満足度の高いイベントとなりました。

イオンモール新潟亀田店 試合告知活動

2025年3月16日

参加人数：計400人

イベント



イオンモール新潟亀田にてブラフ シヤーン 選手、武田 あすみ 選手、ナム スンウン 選手の3選手が告知活動に参加しました。スワンちゃんピンゴに挑戦されたお子様やそのご家族様に観戦チケットやチラシなどを配布しました。

アルビレディース やさしいサッカー教室 & ガールズ・アドバンスクラス

年間 24 回

2024年7月4日 他

参加人数：430人

普及



アルビレディースの選手・スタッフたちと「楽しく」サッカーに取り組みながら、基本的な技術である「蹴る」「止める」「運ぶ」などのレベルアップを図る通称『やさサカ』。Jリーグとアルビレックス新潟主催のもと開催しており、すでにサッカーに取り組んでいる女の子はもちろん、「興味はあるけど、サッカーって難しそう…」「ボール蹴ったことないけど、大丈夫かな?」と感じている未経験者や、「わたしもちょっとやってみたい!」という大人の方にもご参加いただきました。



また、今年度よりJリーグアルビレックス新潟主催のもと、もっと上手になりたいと思う女子サッカー選手限定の上昇志向型クラス『ガールズ・アドバンスクラス』を開始しました。アルビレディースの選手とアカデミー (U-15・18) スタッフがメインで指導を担当し、特別なカリキュラムによって、女子サッカー選手としての技術力・判断力を養うトレーニングを行い、競技力向上を図りました。

2024-25 実施日程・参加選手 実績

- ①7/4(木) 選手参加なし ②7/18(木) 川村選手・児野選手・杉田選手・合田選手 ③8/22(木) 白沢選手・有吉選手・那須野選手
- ④9/5(木) 園田選手・平尾選手・長崎選手 ⑤9/19(木) 道上選手・石田選手・白井選手 ⑥9/26(木) 田中選手・川澄選手・山谷選手
- ⑦10/10(木) 選手参加なし ⑧10/24(木) 富岡選手・上尾野辺選手・山本選手 ⑨11/7(木) 選手参加なし ⑩11/21(木) 児野選手・杉田選手・滝川選手
- ⑪12/5(木) 道上選手・那須野選手・白沢選手 ⑫12/19(木) 選手参加なし ⑬1/23(木) 選手参加なし ⑭2/6(木) 選手参加なし ⑮2/6(木) 選手参加なし
- ⑯2/20(木) 選手参加なし ⑰3/6(木) 高橋選手・新堀選手・川澄選手・横山選手 ⑱3/13(木) 石田選手・藤原選手・白井選手・長崎選手
- ⑲4/10(木) ナム選手・有吉選手・田中選手 ⑳4/24(木) 山谷選手・園田選手・富岡選手 ㉑5/15(木) 滝川選手・上尾野辺選手・道上選手
- ㉒5/22(木) 那須野選手・白沢選手・ナム選手 ㉓6/5(木) 選手参加なし ㉔6/22(木) 選手参加なし

※下線：ガールズアドバンスクラス参加

報道記事・特集記事・TV・メディア

【日刊スポーツ】

アルビBB五十嵐選手対談 (8/16)



【新潟日報】

サッポロビール様 ワークショップ (10/26)



【TeNY】

12/31放送 にいがた語りめ (川澄選手出演)



【スポニチ】

1/1掲載 田中聖愛選手親子対談



【月間にいがた】

連載 『ORANGE CROSS』



## メディア出演

### 【TeNY】

新潟一番 キッチン川澄 (9/11、5/16放送) 他



### 【UX】

4/19放送 まるどりっ！UP one up グルメ (VTR出演)



### 【BSN】

5/18放送 ゆうなび



### 【NST】

5/29放送 NEWSタッチ



### 【NHK】

5/23放送 Nスポ



## メディア出演

### 【BSNラジオ】

ALBI Ladies Talk 川澄奈穂美 アイシテルニイガタ（毎週日曜17時～放送）



The graphic features the BSNラジオ logo and the ALBIREX NIIGATA LADIES crest. The main title 'ALBI LADIES TALK' is written in large, stylized letters with a soccer ball icon. Below it, the subtitle '~川澄奈穂美 アイシテルニイガタ~' is written in a similar style. A circular inset shows a portrait of the host, 大杉りさ (Risa Osachi), with her name written below. To the right is a full-body photo of the guest, 川澄奈穂美 (Naomi Kawasumi), wearing an orange and blue jersey. The website 'ladies@ohbsn.com' and the broadcast time '毎週 日曜日 17:00~17:15' are prominently displayed. A copyright notice '© ALBIREX NIIGATA LADIES' is at the bottom right.



2025年2月より、川澄奈穂美選手がパーソナリティを務め、アシスタントにアルビレディースのホームゲームスタジアムMC・大杉りささんをお迎えした『ALBI Ladies Talk～川澄奈穂美 アイシテルニイガタ～』がスタート。

アルビレディースを知らなかったリスナーさんに選手を身近に感じてもらいたい！そしてサポーターの皆さんには、よりアルビレディース愛を深めてもらえるような番組を目指し、全選手を巻き込み楽しい企画をお届けしています！

2025年4月29日（月・祝）にはDEKKY401にて公開収録を実施。平尾知佳選手、横山笑愛選手がスペシャルゲストとして参加し、ご来館くださった皆様と予想ゲームなどを楽しみました。

メディア出演・啓蒙ポスター・その他

【新潟県】

いじめ見逃しゼロ県民運動

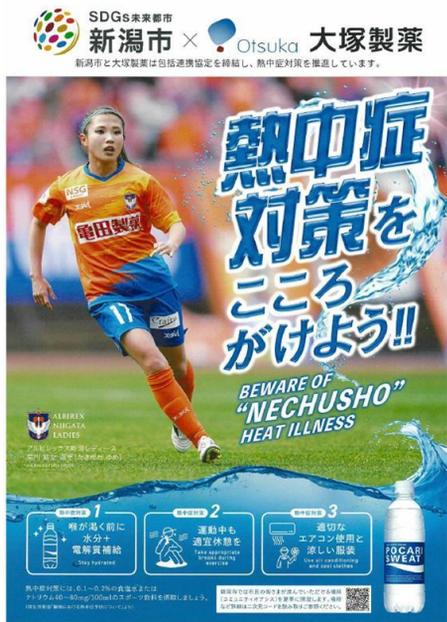


新潟県いじめ対策ポータル 新潟県 いじめ  
いじめをしない、見逃さない、許さない  
https://www.ijimetaisaku.pref.niigata.lg.jp/

お問い合わせセンター  
0120-0-78310 または 025-285-1212  
ijime@mailsoudan.org

【大塚製薬】

熱中症対策啓蒙



【聖籠町】

企業版ふるさと納税

課税区分	企業版ふるさと納税	約4割 納税額	約2割 納税額	計約6割 納税額
1	約1割 納税額	約4割 納税額	約2割 納税額	計約6割 納税額



# 試合写真 (ユニフォーム)



# 試合写真（トレーニングウェア他）





広告掲出写真 (クロアチアピッチ)



広告掲出写真（個別写真）



広告掲出写真（個別写真）



広告掲出写真（個別写真）



# 広告掲出写真 (SNS広告)

**LINEUP** |  vs  サンフレッチェ広島 レジーナ

2024-25 SOMPO WE LEAGUE 第22節 | **5.17 SAT** 14:00 K.O.  
@ デンカビッグスワンスタジアム

<b>GK</b> 1 平尾知佳 HIRAO Chika	<b>DF</b> 6 有吉佐織 ARIYOSHI Saori	<b>DF</b> 7 園田瑞貴 SONODA Mizuki	<b>DF</b> 20 山谷理香 YAMAYA Ruka
<b>DF</b> 35 横山笑愛 YOKOYAMA Ema	<b>MF</b> 5 川村優理 KAWAMURA Yurii	<b>MF</b> 13 杉田亜未 SUGITA Aimi	<b>MF</b> 17 滝川結女 TAKIKAWA Yuna
<b>FW</b> 15 新堀華波 SHINBORI Kanami	<b>FW</b> 19 川澄奈穂美 KAWASUMI Nahomi	<b>FW</b> 23 山本結葉 YAMAMOTO Yuina	

本気で  
タイトルに  
挑む

**SUBS**

<b>GK</b> 21 高橋智子 TAKAHASHI Tomoko	<b>DF</b> 16 富岡千宙 TOMOGA Chikazumi	<b>DF</b> 32 白求百合恵 SHIRAI Yurui	<b>MF</b> 10 上原野辺めぐみ KAMIHARA Megumi
<b>MF</b> 14 下宮優衣 SHIMOYOSHI Yui	<b>MF</b> 18 石田千尋 ISHIDA Chiharu	<b>FW</b> 11 道上彩花 MICHIKAWA Ayaka	supported by 

2024-25 SOMPO WE LEAGUE

**GOAL GOAL GOAL GOAL GOAL**

**35**

**横山 笑愛**  
YOKOYAMA Ema

Supported by  




北越メタルPresents

**MVP・MIP賞 / フェアプレー賞**



ひめ乃・づ子 また逢うその日まで

**PORTLAND LADIES**

福田組 PRESENTS

**MATCH RESULT**

 **2 - 2** 





## 試合会場の様子①

### enjoyステージ



### enjoyパーク supported by ディモルギア



2023-24シーズンより、パートナー企業である「株式会社 ディモルギア」様と協業し、試合会場に行けば子どもたちが楽しめる各種アトラクションブース【enjoyパーク supported by ディモルギア】を設置しております。

1試合あたり平均して6～7ブースを用意し、シーズンを通してお子様や家族連れで賑わう会場づくりに注力いたしました。

WE ACTION DAYをきっかけにリーグ後半戦よりスタートした「VS選手」企画は特に人気が高く、小さなお子様だけでなく大人の方にも多くご参加いただき、お楽しみいただきました。

## 試合会場の様子②

### グルメ横丁（飲食キッチンカーブース）



### ホームゲーム サイン入りボールの投げ込み（サインボールパス）



### 試合会場における託児所の設置



## 試合会場の様子③

### ホームゲーム 試合後 ご来場者のお見送り・ハイタッチ



### ネクスト選手（メンバー外選手）とのふれあい

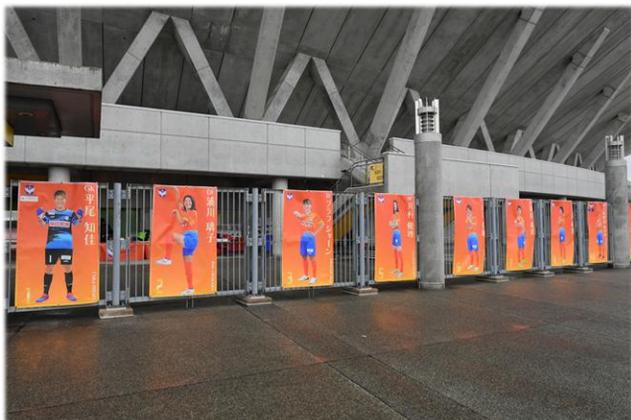


### プレゼント抽選会（サポートメンバー対象）の拡充



## 試合会場その他装飾等

### 選手等身大バナーの掲出



### 選手応援のぼり旗の掲出



### その他掲示物（ウェルカムボード・Player's Voice Card）



### オフィシャルグッズストア



### チケットセンター・サポートメンバーブース



### 個室観覧席・VIPラウンジ



### ボランティア・補助学生の皆様



# 興行としての取り組み

## 小学生向け招待事業（ドリームPASS）の実施



2023-24シーズンより開始した、新潟市・新発田市・聖籠町・長岡市に在学している小学生であれば、アルビレディースの試合観戦を無料で何度でも観戦いただける、小学生無料招待事業「アルビレックス新潟レディース ドリームPASS」を2024-25シーズンも引き続き実施しました。今季より長岡市も対象エリアとなり全4エリアで実施し、保護者・同伴者の優待利用も含め計1,300名以上の方にご利用いただきました。

## 最終節 2025年5月17日（土）開催 サンフレッチェ広島レジーナ戦




ホーム最終節のスポット協賛企画として「ビッグスワンをオレンジに染めようプロジェクト」と題し、計14社にご協賛いただきました。アルビレディース初の試みとなるオレンジシートを作成し、ご来場の皆様に配布しました。

## サンクスデー（パートナー企業様冠試合）

### NSGグループ（2024年10月19日 第6節 ちふれASエルフェン埼玉戦）



来場者の皆様への応援ハリセンプレゼントや飲食ブース、はたらくクルマの展示、ダンスパフォーマンスなどを行いました。また、試合前にサポーターの皆様から横断幕への寄せ書きをいただき、イレブンショット撮影時に使用しました。

### ウオロク（2025年4月27日 第19節 AC長野パルセイロ・レディース戦）



先着1,300名様にウオたん×スワンちゃんデザインのオリジナル缶バッジをプレゼントいたしました。また、コンコースでのフォトブース設置やマッチデープログラムでのプレゼント企画を実施しました。

## サンクスデー（パートナー企業様冠試合）

中越通運（2025年5月17日 第22節 サンフレッチェ広島レジーナ戦）



先着3,000名様に選手たちが中越通運様の制服を着用したデザインのオリジナルポストカードをプレゼントしました。また、コンコースに選手の等身大パネルや記者会見パネル・スクワットパネルなどを配置したフォトブースを設置し、撮影した写真をSNSに投稿した方へユニフォームデザインのクリアファイルをプレゼントしました。フォトブースにはネクスト選手（メンバー外選手）も足を運び、サポーターの皆様との交流や写真撮影を楽しみました。さらにはユニフォームを着用していた方を対象にした、ユニフォームにそのまま貼れる中越通運ロゴシールをプレゼントし、スタジアム各所で大きな賑わいをみせていました。

## パートナー企業関連①

### 中越通運（契約締結記者会見）



2025年4月30日



### 新潟日報（表敬訪問）

2024年9月5日



### 北越メタル（サッカー教室、表敬訪問）



2025年2月6日



北越メタル（大洞社長×川澄選手対談）



2024年11月12日



ナミックス（表敬訪問）

2025年2月4日



山崎食品（マグロのご提供）

2024年12月6日



イーグルブルグマンジャパン (サッカー教室)



2025年4月23日



越後天然ガス (FM新潟 ラジオ出演)

2024年12月28日



第四北越銀行 (お金の授業&サッカー教室)



2024年7月31日



## パートナー企業関連④

鎌ヶ谷巧業（白根ジャガーズサッカークリニック）



2025年5月18日



サッポロビール（交流会・ワークショップ）



2024年10月29日



新潟信用金庫（支援金贈呈式）



2025年3月18日



味の素AGF（サンプリング配布）

2025年4月27日



明治安田生命（こどもシゴト博）

2024年8月3日



損保ジャパン（キャリアデザインセミナー）



2025年5月14日



日本精機（サッカー教室&キャリア教育）



2024年10月24日



2025年5月7日



ビッグスワンをオレンジに染めようプロジェクト



2025年5月17日



ホーム最終節のスポット協賛企画として実施した「ビッグスワンをオレンジに添えようプロジェクト」は、計14社の企業様にご協賛いただき、クラブ初の試みとなるオレンジシートを作成し、来場者の皆様へ配布しました。

また、ご協賛企業様にブースを出店いただき、自社商品の紹介やビッグフラッグへの寄せ書きなどを行いました。

2024-25沖縄キャンプ supported by ナミックス



2025年2月10日～2月22日



ナミックス様をはじめとした計5社の企業様にキャンプパートナーとしてご支援をいただき、沖縄県南城市ご協力のもと、トレーニングキャンプを実施いたしました。新潟県内での降雪の影響を避け、温暖で充実した環境の下トレーニングに励むことができました。また、同時に選手たちのトレーニング環境の拡充を図るべく募らせていただいたクラブ強化支援募金では、450万円を超えるご支援を賜りました。ご支援をいただいた方々に、返礼品としてキャンプレポートブックをお送りいたしました。

サポーター感謝祭

2025年5月24日



2025年5月24日(土)に、新発田市五十公野公園陸上競技場にて【2024-25サポーター感謝祭～笑って、笑おう～】を開催しました。試合会場で人気の「VS選手」ブースやふれあいブース、選手同士の対決イベントやステージイベントなどを開催。また、レディースサポートメンバー会員向けの人生相談や似顔絵企画なども実施しました。当日は535人のサポーターの皆様にお集まりいただき、1年間どんな時も支えてくださった感謝をお伝えすることができました。

---

UNIFORM SPONSOR

---



---

GOLD SPONSOR

---



---

UNIFORM SUPPLIER

---



---

SILVER SPONSOR

---



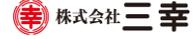
---

BRONZE SPONSOR

---



## ORANGE SPONSOR



## にいがた活性 PARTNER



## MEDIA PARTNER



## SUPPORT PARTNER

ハマタクシー CoCoLo 小西マーク 日本通運 新潟支店 メビウス こうずていーびー ジェイ・エス・エス  
 山口県サッカー応援王は俺だ！ 北陸ガス 小川 E&Cマクロム 木戸歯科医院 オオハシ 風雅の宿 長生館  
 タカヨシ ドコモビジネスソリューションズ サニクリン甲信越 ネイルヘルス 新潟ふるさと組合 丸山生春医院  
 プロクロス 津端内科医院 大光銀行 共立観光 大勝運輸 オスポック 拓越 北陸保全工業  
 ヤスタヨーグルト 丸共 建商 新潟ボンド工業 福田石油

## CLUB SUPPLIER

ブルボン ポッカサッポロフード&ビバレッジ クリアウォーター津南 大塚製薬

今シーズンもあたたかいご支援・ご声援を賜りまして、誠にありがとうございました。  
選手・スタッフ・社員一同、心より御礼申し上げます。



ALBIREX  
NIIGATA  
LADIES